



建設現場から流出する工事濁水は、放流河川の水質を悪化させるだけでなく、下流に広がる湖沼や海域の生態系へも変化を与えます。

濁水処理の工法を選択する際は処理能力も大切ですが、同時に下流域の自然環境を考え、少しでも動植物や水産資源に影響の無いように配慮する事が重要です。

## バイオログ<sup>®</sup> ナチュラルフィルター 沈砂池工法

### 天然ココナッツ繊維100%

「バイオログナチュラルフィルター」は100%天然のココナッツ繊維からできている環境に優しい濁水濾過フィルターです。高密度に充填されたココナッツ繊維が濁水中の土粒子を効率よく濾過します。

### 環境にやさしい工法

バイオログナチュラルフィルター沈砂池工法は沖縄県石垣島で赤土流失対策の為に開発された化学薬品を使用しない“親自然”河川汚濁防止工法です。沖縄には世界的にも有名な珊瑚礁や貴重な動植物が生息しており、それらの保護の為に考案されました。

### 施工は簡単・スピーディー

設置には機械や重機は必要ありません。単管や木杭など現場で手に入りやすい資材を使って人力で設置が可能です。



## 製品概要

### バイオログナチュラルフィルター

ココナツ繊維を円筒に成形し、同質のネットで包み、濁水浄化、侵食・流失防止効果の高い植生基盤材です。

- |           |                |         |         |
|-----------|----------------|---------|---------|
| 材質 ● 繊維   | : 100%ココナツ繊維   | 寸法 ● 長さ | : 2m    |
| ● ネット     | : 100%ココナツ繊維   | ● 直径    | : 30cm  |
|           | 編み目ピッチ約5cm交差結束 | ● 重さ    | : 約15kg |
| ● 止め輪・結束網 | : ココナツ繊維       |         |         |



## 施工例

バイオログナチュラルフィルターは現場条件に合わせて、様々な施工方法で使用されています。



狭い排水路や小河川などの濁水対策



コンクリート護岸の都市河川での使用



河川へ流出する手前での濁水対策



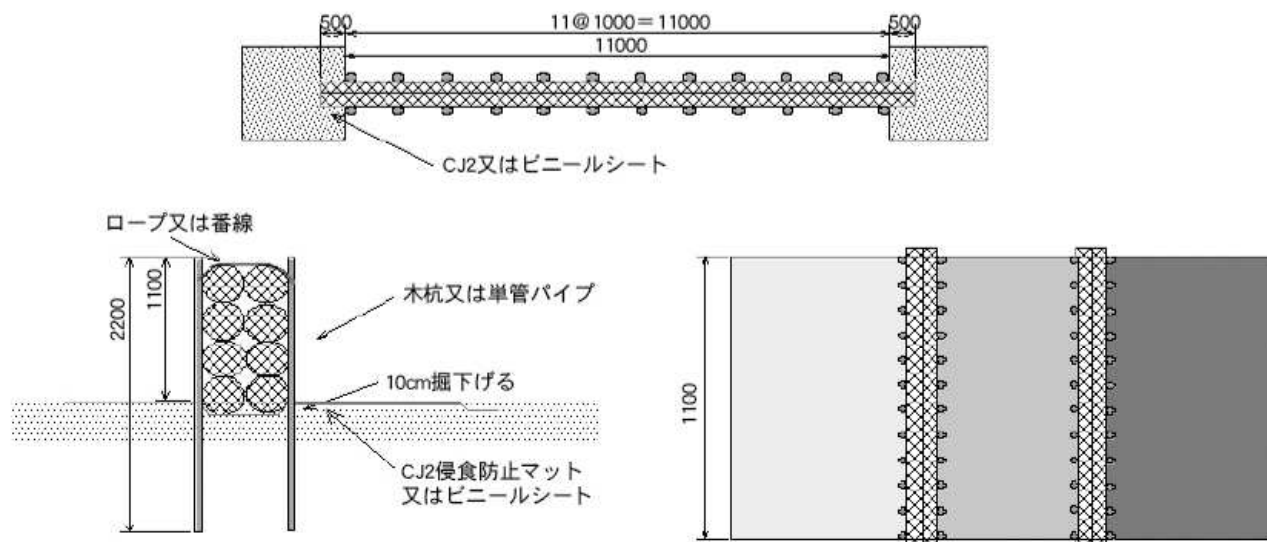
大規模な沈砂地



他の濁水処理工法と併用

## 設置参考図

バイオログ沈砂池工法



## 設置歩掛例

Φ300  
【バイオログ】設置工

4段×2列 幅11m 1基当り  
(H=1.2m W=0.6m \*11.0m)

費目	工種	細目	単位	数量	単価	金額	摘要
材料	バイオログ	φ300 L=2m	m	96.00			15kg/本
	木杭	φ90 L=2.2m	本	24.00			杭径・杭長は現場状況による
	雑材	ロープ(番線)、U字釘	%	2.50			上記計の2.5%
据付	世話役	バイオログ設置及び杭打ち工	人	0.50			
	普通作業員	"	人	3.30			
	合計	1基当り					(バイオログ48本使用)

※バイオログ設計100m以下の場合、別途運賃が発生します。運賃は別途見積もりになります。

### バイオログの必要列数について

通常、バイオログの配置列数は2列以上に設置します。これは沈砂池への流入水の滞留時間の確保及びバイオログ接触面(重なり部)からの漏洩防止、製品たわみ防止等の対策のためです。

### 使用済(工事終了後)のバイオログについて

バイオログは100%天然のココナツ繊維で形成されており、工事完了後は植生基盤などに再利用も可能です。最終的には腐食分解して土に戻ります(埋設処理)。

呼び名	参考質量(kg)	価格(円)	寸法(mm)	備考
バイオログ	15		φ300 L=2000	木杭は含みません